東九州自動車道の整備効果④

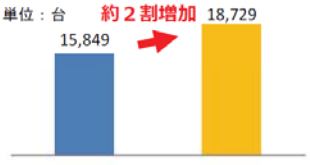
九州東岸の観光・産業を支援する東九州道



before ››› after



東九州道の整備により、魅力ある観光資源が身近になり、GW期間中の愛媛⇔大分間のフェリーの乗用車利用台数が約2割増加



愛媛～大分間フェリー3航路の乗用車計
調査期間(H26, H27)：4/29～5/6
資料：各航路事業者ヒアリング調査結果

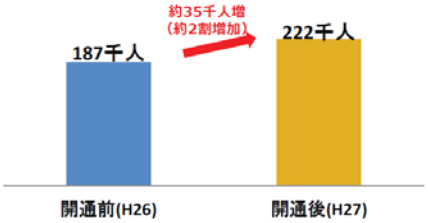


▲延岡市からの時間距離の変化

※所要時間は、大分市役所から佐伯IC、佐伯ICから宮崎市役所間の時間を整理
短縮時間は未整備時(S63年当時)から開通後(H26年度末)の時間差

宮崎県主要観光地(11施設)の入り込み客数

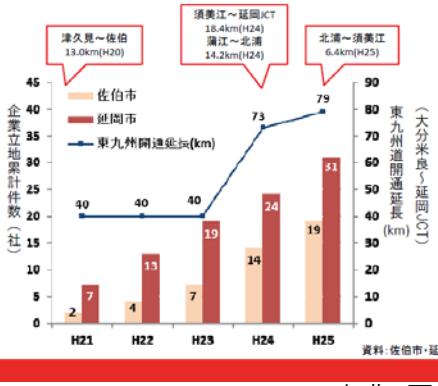
GW期間中の、観光施設等の入り込み客数が宮崎県で約2割増加



施設管理者リアリング調査結果
調査日：[開通前]H26.5.3(土)～H26.5.6(火)
[開通後]H27.5.3(日)～H27.5.6(水)

佐伯市・延岡市における企業立地件数

東九州道の整備を見越し、過去5年間で佐伯市では19件、延岡市では31件の企業立地



資料：佐伯市・延岡市資料

新規雇用者数
佐伯市 約230人
延岡市 約590人

ストック効果

国土交通省総合政策局事業総括調整官室・大臣官房公共事業調査室（H27.7）

出典；国土交通省より